

公立甲賀病院勤務医の負担軽減及び処遇改善取組事項

当院では病院勤務医の厳しい職場環境を改善し、質の高い医療の提供をはじめ、快適な職場環境づくりや効率的な業務運営を推進するため、以下の取組を行っております。

1. 他職種との適切な役割分担

(1) 看護職員との役割分担

- ・診察に関する事（初診時の予診、検査手順等の補足説明や記録）
- ・診療録に関する事（処置内容等の記載及び確認）
- ・その他（入院決定時の説明及びオーダー、検体の採取）

(2) 医療技術員との役割分担

1) 薬剤部

- ・薬の適性使用及び患者又はその家族への服薬指導
- ・抗がん剤の調整
- ・処方変更時におけるオーダー代行入力
- ・医薬品の新規採用申請時における文書作成補助
- ・各種データ収集と解析
- ・入院患者持参薬管理の実施

2) リハビリテーション課

- ・関節可動域・筋力の測定
- ・補装具申請時の意見書に対する助言
- ・歩行補助具等の選択に関する助言
- ・各種書類作成

(3) 事務職員との役割分担

- ・医局秘書業務
- ・行政上の業務
- ・診療録の整理
- ・がん登録補助業務

2. 病診連携の推進

- ・それぞれの機能に応じた役割分担
- ・地域住民への啓発

3. 逆紹介の推進

4. チーム医療の推進

- ・栄養サポートチーム、呼吸ケアチーム、褥瘡チーム、緩和ケアチーム他

5. 電子カルテと部門システムの連携強化及び機能強化

6. 職場環境の改善

- ・非常勤医師の採用
- ・24時間保育の充実
- ・交替勤務制の導入
- ・連続当直のない勤務計画

7. 他医療機関との連携

- ・地域の小児科医師との連携による小児救急医療

8. 医師事務作業補助者の活用と育成

- ・外来代行入力業務
- ・診断書等の文書作成
- ・入院診療録のサマリー作成
- ・院内がん登録等の統計・調査
- ・会議・カンファレンスの準備及び議事録作成
- ・医局秘書業務及び行政上の業務
- ・実施済処方の代行入力
- ・臨床研究や学会発表等の文献検索及び資料取り寄せ
- ・学会データベースへの登録 他

令和 4年 5月
院長 辻川 知之